いずもざき議会だより

臨時号

平成 30 年 1 月 25 日
発　行 / 出雲崎町議会
責任者 / 議長 仙海 直樹

八手地区農村環境改善センター

第8回 出まえ議会報告

たくさんのご意見・ご要望ありがとうございました

出雲崎町議会では「開かれた議会」を目指し、町民の皆様に直接議会の活動状況を知っていただくと同時に、議会や町に対する貴重なご意見をうかがうため、出まえ議会を開催しました。
４会場で出たご意見等をとりまとめ、町に伝え回答をいただきましたのでお知らせします。

参加者状況

開催日	時間	会場	会場担当	参加者
10 月 24 日	午後 7 時	八手地区農村環境改善センター	総務文教常任委員会	15
10 月 25 日	午後 7 時	海岸公民館	社会産業常任委員会	9
10 月 26 日	午後 7 時	大寺集落開発センター	社会産業常任委員会	14
10 月 27 日	午後 7 時	井鼻消防センター	総務文教常任委員会	5

１０月２４日　八手地区農村環境改善センター

Ｎｏ	質問、意見、要望	当日回答	町からの答弁
1	小田正勝さん宅前県道のカーブしている箇所の見通しが悪く、危険なので改善してほしい。	すでに総務課交通安全協会に話を伝えている。協会でいいアイディアを出してほしいと伝えている。個人のお宅から出入りするものに、カーブミラー等の設置になると、他のお宅も続くと総務課から伝えられている。住民が困っているので、担当からアイディアを出してほしい話はしたので、結果は報告します。	民地の個人の出入りについては、原則、個人で対応してもらいます。ただし、安全施設等の選定、設置方法等については、ご相談いただければと思います。（発言者に連絡済み）
2	個人で負担してカーブミラーの設置はどうなのか。	個人的見解ではあるが、個人設置は構わないと考える。お子さんが小さい家は、注意喚起の看板は設置されているが、負担を町と折半する考えもあると思う。行政に伝えます。	同上
3	全町的に町道わきの木の枝が、生い茂って、はみ出して危険なので、伐採してほしい。本来は土地所有者が伐採する責任があると聞いて、所有者にお願いしたが、難しかった。いい方法はないか。	町は毎年広報で冬に入る前に、所有者に危険な個所は伐採してほしいと言っているが、なかなか所有者から動いてもらえない現状。担当課長へも議会から申し入れをしている。	地域からの要請でも難しい場合は町建設課からも再度の要請を行うので、連絡をいただきたい。
4	イノシシ対策で、電気柵を設置した周辺地域で被害が出ている。	10 月 23 日の全員協議会で町長の考えが出た。捕獲したら報奨金を出し、絶対数を減らす手段の話が出ており、制度の検討がされている。	他市町村で、多くのイノシシを捕獲している事例を聞いています。町では猟友会員とともに、捕獲技術向上のために動き出しています。
5	町道の速度制限が不明な箇所があり、標識やカーブミラーの設置を要望したい。	道幅に関する速度制限の法律があると思うので、調べてみます。交通安全協会に協会費を納めてもらい、毎年カーブミラーの設置を考えている。要望を伝えてほしい。	速度制限の表示関係は、県公安委員会の所管になります。与板警察署を通じて判断をしてもらいます。 カーブミラーは、現地を確認して、町交通安全協会で対応を検討します。
6	災害発生時、紙ふうせんの施設を、避難所として利用してほしい。	民間の施設のため、必要であれば、対応を検討したいと町から回答いただいている。	福祉系の避難所として検討します。

7	昭和 35 年の吉水地内の水害による道路復旧工事の際、土地の境界がはっきりしない箇所がある。	行政に伝えます。	建設課の所管となると思います。再度詳細なお話を伺いたいと思います。
8	除雪の際に、小木之城保育園の付近に雪を置いていかないでほしい。除雪作業者に話しても改善されない。	建設課に保育園の周辺を雪の山にしないで、その先の空き地に雪をもっていくように要望する。	町の管理部分は可能な配慮をしています。県道と歩道は、機械の構想上難しい問題と認識しています。道路管理者の与板維持管理事務所に要望します。
9	町民体育館のステージ下でパイプいすを運んで並べるのでなく、引き出すといす自体がそのまま出て、すぐしまえる備え付けのような改修してほしい。		体育館の構造的なもので、本町の体育館は、対応できません。 軽量の椅子の順次の更新を検討したいと思います。
１０	超高齢化が到来している。町として対応策を真剣に考えるべきである。	議会の問題でもあるので、勉強していきたい。	常に、町施策の最重要課題の一つとして位置付け、あらゆる手段を用い、取り組みを進めてまいります。
１１	町の観光誘致が海岸地区に集中しているので、西越地区や町全体のPRを考慮願いたい。	町を広い目で見ていきたい。滝谷の薬師などを観光要素として、積極的に取り入れていきたい。	ご指摘のとおりであります。有り余る観光資源を利用しきれていない現状を反省しつつ、観光資源の有効利用を図ります。
１２	島崎川の維持管理はだれがやっているのか。河川に堆積土がたまり、また雑木が生えて水の通りが悪い。毎年少しずつでも改修してほしい。	島崎川は、県の与板管理事務所が管理し、予算がなく改修難しい現状。議会から町長へお願いし、町長からも県へお願いはしている。	議会からも、要望があるところです。継続して、県へ要望します。
１３	やすらぎの里前の島崎川の土手が崩れかけている。被害が拡大する前に修繕工事をしてほしい。	１２の意見も含め、毎年改修の要望をいただいている。議員全員で地元出身の県議へ予算をつけてもらうようお願いしなければならないと考えている。	機会あるごとに県へ要望します。

●会場でのアンケート結果

・全体的に多くの意見が出てよかった。
・出席者の意見の時間が多くよかった。
・身近なテーマが取り上げられてよかった

１０月２５日　海岸公民館

Ｎｏ	質問、意見、要望	当日回答	町からの答弁
1	10 月 1 日の町民ウォーキングと汐風食堂に参加した。ウォーキングに参加して帰ってきてもおかずが 1 品くらいしか残っていなかった。町民の評判は悪いようだが、町の反省点はないのか。	相当のお客様で、予定より早く売り切れた。改善点があると思う。反省会を町で行い、どこまで満足されているか確かめ、次年度に生かす必要がある。関係者には、この件は必ず伝える。	大変ご迷惑をお掛けしました。汐風食堂実行委員会の反省会においても、次回への反省点とし、ご迷惑を掛けない対策を取ります。
2	ウォーキングに参加した人の分は、しっかり確保しておくべきだ。食券をもっているのに何もおかずがなかった。	出店側はそれを知らされていなかった。各課の連携が取れていなかった。	同上
3	イベントが今年は変わった。歌手を呼ぶほうが成功だったと思う。今回は食べ物に集まるだけだったと思う。	歌手を呼ぶとその歌手が目当てになり、観光につながらないという意見が出た。今回は歌手を呼ぶのでなく、地元の産物を PR する方向に変わった。	新企画でスタートしましたが、町内、また、今回は町外から多くの方々が来られ楽しんでいただきました。常にイベントへの取り組みは、定期的に検証し、継続性を評価していきます。
4	今回のイベントは並べば無料で食べられるというだけだと思う。	サザエと餅は先着 200 名無料で、他はお金を支払う内容だった。	同上 サザエ 300 名 餅　100 名
5	イベントのご飯の量は、大盛でなく普通盛でよいのでは。	関係者に伝えます。	同上
6	海岸の町道はカラー舗装であるが、苔か藻のようなものが生えている。また舗装の石がごみと一緒に剥がれている。観光に来た人はおかしく思うのではないか。よく見てほしい。	議員も視察し、行政に伝えます。	カラー舗装の弱い特性でありますが、区域全体を点検し、補修を進めます。
7	春のクリーン作戦で消火栓の使い方はよかった。ただ T 字型のバーを回すのにバーの長さが短く、力がいる。使いやすさが重要だ。それと格納庫へのホースの入れ方をもっと簡便にすべきではないか。	日中は女性が自宅にいることが多いので、女性も使えるようにできないかも含め、行政に伝えます。	開栓しやすい用具の整備を検討します。

8	クリーン作戦で、展望坂上から多聞寺さんまではどこの地区が担当か。	集落の頂上を境とするとか、地区で範囲を決める必要がある。町内だけで話をするのが厳しい場合は、行政を仲介して決めるのも手段である。	他の地区の例からすると、大字境でそれぞれ対応をされているようです。
9	展望坂から米田地区に向かって国道になっていて、草刈りはしてもらったが、側溝の上の土砂を撤去してもらえないか。大雨の時など流れる危険がある。	国道のため県の与板維持局が担当になる。行政に伝えていく。	県管理になりますが、建設課を通じて、与板維持管理事務所に対応をお願いしています。
１０	空き家空き地のことで、草が生い茂っている。所有者がいないところを刈ってもらい、見た目の良い環境にしてほしい。	建設課で、集落単位で草刈りの日当（1000 円/人）を出してくれる。高齢でできない地区もあるし、空き家のことなので行政に伝えます。	基本的には、所有者が管理するものです。地域で連絡が取れない場合は、町から連絡を入れて対応してもらうケースになります。

●会場でのアンケート結果

・細かいお話が出て、とても良い時間だと思います。
・進行の説明がよく分かりとてもよかった。
・活発な意見が出てよく説明してもらいました。
・良い説明であった。参加者が少ないのではないか。
・海岸地区の空き家対策を考え、提案を望む。
・私の考えていた事案、道路の美化や水はけを考えた道路かもしれませんが、タイヤに石が多く入り、困っています。
・新しい議員が増え、議会だよりなどでもやる気を感じています。これからの出雲崎をよろしくお願いします。

海岸公民館

１０月２６日　大寺集落開発センター

No	質問、意見、要望	当日回答	町からの答弁
1	公共施設の入り口の看板設置をおねがいしたい。	行政に伝えます。	各施設の状況を確認し、必要に応じて対応します。
2	エコパークは15年後工事が完成し、30～50年後には管理事務所が無くなり管理しないと聞いた。水の管理方法を教えてほしい。	エコパークいずもざき対策委員会も設置しているが、行政に確認したい。	エコパークからは、施設内での埋立が全て完了した後も、継続して水質の管理業務を行い、環境基準上一般放流として、全く問題ないと判断されたら、その後は管理業務を終了すると聞いています。
3	沢田の交差点の海岸方面の信号の停止線が前過ぎる。大寺側から右折した場合、対向車が前過ぎて危ないので、停止線の位置を海岸側へ変えてほしい。	行政に伝えます。	停止線は、県公安委員会の所管になります。与板警察署を通じて判断をしてもらいます。
4	町として農業支援は手厚いと感じている。平成30年で減反を廃止する国の政策の中で、中山間の圃場条件や経営規模を考えると、町は米だけでは生き残れないと考える。町として生き残りをかけた政策はあるか聞きたい。若い世代も含めて農業従事者が、米に変わるものを意欲的に作ることができればと考える。観光や漁業を絡めて、町で新しいB級グルメを考えて町で作り、売り出すようなことができればと思う。	議会の対策は今のところ示していない。町長が米山知事へ30年産米の生産目標に関して、強く話してきたと聞いている。B級グルメの発案や地産地消の提案も行政に伝えたい。	複数の生産組合が共同で、農地所有適格化法人等を設立して、経営規模を拡大して生産コストを下げ、生き残れるよう、町は積極的に支援します。 また、30年度に町ではコシヒカリに代わる品種として、需要が高まっている多収性品種の生産を3件の農家に委託し、実証実験を行う予定です。農家の所得がどうすれば向上するか検討していきます。 新しいB級グルメの開発については、商工会でも積極的に取り組んでいます。「サザエの炊込みご飯」の次に「ぽんだらバーガー」を天領の里でメニュー化しました。また、サザエの炊込みご飯のレトルト化も開発中です。引き続き商工会と連携して新商品の開発に努めたいと思います。

6	少子高齢化で一人暮らしが多い。今後集落を維持するためには、どうすればよいのか、考えを聞かせてほしい。	住宅造成をして子育て世代が増えたが、働く場所がない問題がある。行政にも伝えて、議会も考えを出して、人口減少に歯止めをかけていきたいと考えている。	常に、町施策の最重要課題の一つとして位置付け、あらゆる手段を用いて、取り組みを推し進めます。
7	男性は町外で働きに出ていけるが、町内で女性の働く場所を考えてほしい。観光施設のパートタイムなども検討してほしい。	今後子育て支援センターを建設し、より育てやすい環境を作っている。子供を持つ女性が町内で働ける環境整備を行政に伝えていきたい。	常に、情報収集を行い、チャンスを逃さず、企業の進出に引き続き各方面に働きかけます。
8	町財政で、歳入の地方交付税や県支出金などあるが、今後減ったり、無くなったりしないのか。	今のところは無くならないと考える。	国県の法令等に基づき交付されますが、毎年種々の要因により変化はあります。
9	小学校はスクールバス、高校は交通費助成があり充実している。中学校の通学方法に何もフォローがない。部活で遅い時や、女の子一人での通学は不安。スクールバスの検討をお願いしたい。	中学生との意見交換会でも街灯がないなどの意見が出た。緊急課題として、行政に伝えます。	引き続き通学路等の安全環境の整備を図ります。スクールバスについては、中学生の体力向上等の要因も含め、現時点では考えておりません。
１０	現在話題になっている、デマンドバスの運行を検討できないか。	行政に伝えます。	定期バス路線の減少、タクシー利用、有償運送サービス等を含め、交通機関の充実は大きな課題となっています。利用者、地形条件等を配慮し、全体的な交通機関の在り方の中で検討します。
１１	高齢で車の運転も危なくなってきている。出雲崎車庫から井鼻経由、駅行きのバスの検討を願いたい。	行政に伝えます。	バス利用者の減少で、定期路線の維持が最大課題であり、路線変更・延長は難しい状況にあります。
１２	上中条の農村公園をきれいな、管理しやすい公園にしてほしい。	以前もいただいた話なので、行政に伝えます。地域からも声を出していただきたい。	現在は公園の利用がほとんど無い状況で、草刈りのみを地域の皆さんからお願いしています。地域の方々が、どのように公園を利用したいのか意向をお聞きして検討を進めたいと思います。

１３	先回、今回と町議選は無投票であった。選挙になれば街宣車等で個人の考えが分かるが、無投票ではわからない。もっと議会報等で個人の考えが町民にわかるようにしてほしい。	広報や議会だよりで長く書いていきたいと思います。	
１４	排水路を有事の時に堰き止めして自然水利できないか。	行政に伝えるが、地域からも要望していただきたい。	ご趣旨の用途で整備されている個所もありますが、周辺水利・現地の状況・水量等の要因を整理し、必要性を検討します。
１５	松本団地前、バス停付近が狭い。352 号線の拡幅工事をする計画はあるか。	行政に確認し、伝えます。	ご要望の件は、県長岡整備局での拡幅計画に入っており、具体的に動き出しています。
１６	川西橋付近の島崎川の木の伐採を町も努力してほしい。	与板維持事務所へ集落で書類を申請して補助金をもらっている地区もある。書類作成が難しく簡単にはいかないかもしれないが、利用してもらいたい。行政にも伝えていきます。	島崎川全体に係る課題であり、議会からも、要望があります。継続して、与板維持管理事務所に申し入れます。
１７	与板に火葬場があるが、町にも誘致する考えはないか。	行政に伝えます。	本町への誘致は、考えていませんが、現在、斎場事務の委託先の長岡市で、本町から遠くないところで、新施設整備の検討が始まっています。
１８	人口減少問題の中で、男女の性問題を抱える方々を受け入れ、人口増加につなげる考えはないか。	行政に伝えます。	少子高齢化、人口減少問題は、常に町施策の最重要課題の一つとして位置付けています。
１９	町外の人は町を知らないので、色々な方法で町を PR してほしい。	東京新橋で、粟島浦村・弥彦・本町と数か月のショップを開設し、町の PR に努めている。	今後も、「出雲崎町」を町外に発信し続け、攻めの観光戦略を推し進めます。
２０	町の空き家空き地を夏場だけでも貸し出す考えはないか。	行政に伝えます。	居住可能な空き家所有者に利用希望を取っていますが、今後の空き家対策の中で、検討課題とします。

●会場でのアンケート結果

・小さな意見やアイディアを集める場を設けてはどうか？若者中心で飲み会と一緒にして、飲み代を払ってでも意見を言いたい。熱い想いを持った人たちとどうしたらいいか語り合う、飲食業が弱いからどうしたらいいか、こんな店をやりたいという若者がいるかもしれない、飲めば腹も割って意見も出やすい。

・小規模で議員の方たちと話をできる環境は有意義に感じた。若手を集めて意見を交換したりできる場（世代ごと議会）があるとよい。

大寺集落開発センター

１０月２７日　井鼻消防センター

No	質問、意見、要望	当日回答	町からの答弁
1	町道の水はけが悪く水たまりが発生し、コケやカビができる。暗渠排水が効かず降雨時に水が溢れる。行政側はどう思っているのか。	議員も視察し、行政にも伝えて行きたい。	区域全体を点検し、補修を進めます。
2	道路脇の木を伐採してもらったが、地上から10cm程度出ていて危険である。連絡しても返答がない。	行政に伝えます。	早急に、対応状況等を確認します。
3	石井町地区の道路が陥没している。役場担当に連絡しても見に来ないで対応が悪い。議員さんにも見回ってほしい。	行政に伝えます。	7/11 に連絡を受け、同日現地を確認し、県の与板維持管理事務所に連絡しました。官民境界の確定が難しい部分で 8/7 以降は県と通報者が直接協議し、11 月に境界の確定と修繕が行われています。
4	空き家バンクに町が 14 件登録されている。議会だよりに空き家の情報が載っていないが教えてほしい。	特に取り上げていないが、今後検討していく。10 月の全員協議会で行政から成果を上げる対策が出た。空き家バンクに登録推進することと、宅地建物取引業者と協定を結んで、専門の方から中間交渉をやっていただく内容が出ている。	

5	ふれあいの里の風呂が午後4時30分に終了しているが、夏場だけでも時間延長してほしい。	執行部にも伝えている。費用対効果もあるが検討すると回答はいただいている。	過去にも、一定期間延長した経過はありますが、利用者が伸びなかったため、終了していますが、議会からも要請があるため、30年度に周知・広報の強化とともに、試験的に時間延長を予定しています。
6	井鼻二荒神社脇からの避難道路の工事が途中で止まっている。測量は上部まで行ってあるが、どのような計画となっているのか？	行政に確認し、回答させていただく。	二荒神社に向かって左側避難路については、津波予想高以上の高さまで到達しているため整備を終了し、右側の避難路について整備を進めています。既存の整備済み井鼻3区の上手避難路と連絡することになります。
7	公園のトイレ付近の歩道で、U字溝枡の2枚蓋の合わせ目の穴が大きく、子供たちは危険な状態である。	行政に伝えます。	県の管理となります。与板維持管理事務所に早急な対応を依頼してあります。
8	井鼻の交差点に下小竹から下りてくると、左側の松の枝が張り出しているので、大きくならないように伐採してほしい。また近くの街灯が切れて暗く危険である。	行政に伝えます。	現地を確認し、早急に対応します。

●会場でのアンケート結果

・良い意見が聞けてよかったです。
・迅速な対応を望みます。

井鼻消防センター